

広島大学公開講座

2024 (前期)



広島大学 学術・社会連携室 地域連携部

後援：広島県教育委員会・広島市教育委員会・東広島市教育委員会

目次

2024年度前期 申込・受講について	P 1
<hr/>	
1. 災害医療の現状と課題 — 広島大学の活動 —	P 9
5/23(木) 5/30(木) 6/6(木) 19:00~20:30	
<hr/>	
2. 合唱の喜びを分かち合おう2024	P11
6/12 (水) 6/19 (水) 6/26 (水) 7/3 (水) 7/10 (水) 7/17 (水) 7/24 (水) 7/31 (水) 10/2 (水) 10/9 (水) 10/23 (水) 10/30 (水) 11/6 (水) 11/13 (水) 11/20 (水) 11/24 (日) 16:20~17:50	
<hr/>	
3. 残される広島／創造されるヒロシマ	P13
6/15(土) 6/22 (土) 10:40~12:10 13:00~14:30 14:40~16:10	
<hr/>	
4. 知って薬(やく)立つ知識と対処法	
～ 薬のギモン・悩み・不安を解消! ～	P15
6/29(土) 13:30~14:30	
<hr/>	
5. 観測で迫る宇宙磁場とブラックホール	P16
6/29(土) 7/6(土) 7/13(土) 16:00~17:15	
<hr/>	
6. 瀬戸内海や深海の動物たち：	
その驚くべき生態と人間活動との関係	P18
7/6(土) 7/13(土) 7/20(土) 13:30~14:30 14:45~15:45	
<hr/>	
7. グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触に備えて～ No.2	
「留学生に日本語・日本文化を教えてみよう」 [英語・日本語使用]	
Connecting Global Society, University, and Local Society~Preparing Yourself For Intercultural Contact No.2: Teaching Japanese Language and Culture	P20
7/11(木) 12:50~14:20 14:35~16:05	
<hr/>	
8. VR先端科学体験セミナー ～ 放射光が拓く科学技術 ～	P22
① 7/22(月) 7/24(水) 7/25(木) ② 9/4(水) 9/5(木) 9/6(金) (2回開催します) 18:30~20:00 18:30~20:00	
<hr/>	
9. オオサンショウウオについての	
意外に知らない色々と、その保護活動	P24
8/3(土) 14:00~15:30 15:40~17:10 17:15~18:00	
<hr/>	
■ 広島大学公開講座2024 (前期) カレンダー	P26
<hr/>	
■ 広島大学公開講座2024 (前期) 実施場所	P28
<hr/>	

2024年度前期 申込・受講について

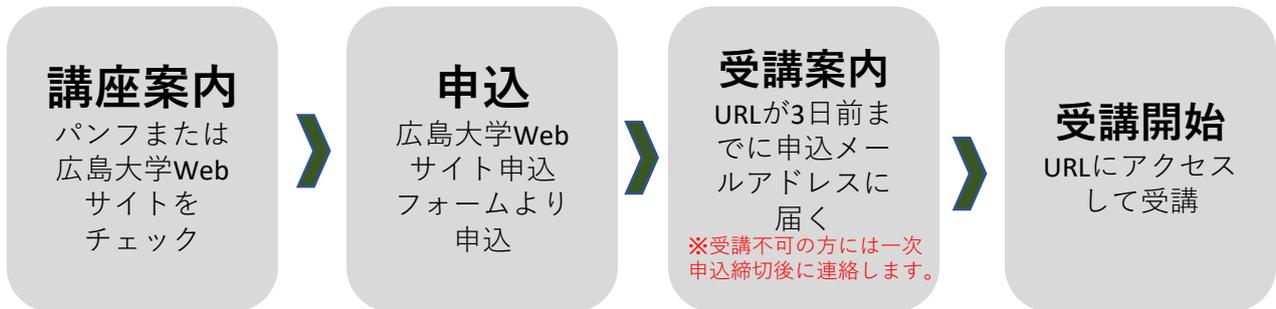
開講講座一覧

広島大学公開講座2024年度（前期）一覧

	講座名	形式	募集定員	料金	授業開始日	申込期限	二次締切日	場 所
1	災害医療の現状と課題 — 広島大学の活動 —	対面	100	無料	5/23(木)	4/11(木)	5/16(木)	広島大学霞キャンパス 放射線災害医療研修棟 4階401室
2	合唱の喜びを分かち合おう2024	対面	50	有料	6/12(水)	4/11(木)	6/5(水)	広島大学東広島キャンパス 教育学部音楽棟F101 学士会館レセプションホール サタケメモリアルホール（予定）
3	残される広島／創造されるヒロシマ	対面	100	無料	6/15(土)	4/11(木)	6/7(金)	サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター 5階)
4	知って薬（やく）立つ知識と対処 ～薬のギモン・悩み・不安を解消！～	対面 オンライン	50 100	無料	6/29(土)	4/11(木)	6/21(金)	対面：広島大学霞キャンパス 凌雲棟R304室 オンライン：Teams
5	観測で迫る宇宙磁場とブラックホール	オンライン	200	無料	6/29(土)	6/21(金)		Zoom
6	瀬戸内海や深海の動物たち：その驚くべき 生態と人間活動との関係	対面	100	無料	7/6(土)	4/11(木)	6/28(金)	広島大学東広島キャンパス 生物生産学部C201講義室
7	グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との 接触に備えて～ No.2：「留学生に日本語・ 日本文化を教えてみよう」[英語・日本語使用] Connecting Global Society, University, and Local Society～Preparing Yourself For Intercultural Contact No.2: Teaching Japanese Language and Culture [English & Japanese]	対面	15	無料	7/11(木)	4/11(木)	7/4(木)	広島大学東広島キャンパス MIRAI CREA ミライクリエ1階 多目的スペース
8	VR先端科学体験セミナー ～放射光が拓く科学技術～ (同じ内容で2回実施)	対面	20	無料	7/22(月)	4/11(木)	7/15(月)	広島大学さてみんさいラボ (広島駅南口 広島JPビルディング2階)
			20	無料	9/4(水)	4/11(木)	8/28(水)	
9	オオサンショウウオについての 意外に知らない色々、その保護活動	対面	10	無料	8/3(土)	4/11(木)	7/26(金)	サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター 5階)

◆お申込から受講までの流れ
申込方法は講座により異なります。

①オンライン講座 ※各講座により申込締切日が異なります。



②対面講座 ※一次申込締切日4/11（木）定員に達してなければ引き続き申し込めます。



◆安全安心に対面講座を受講して頂くために◆

お願い

- ・ご来場の際のマスク着用は個人の判断にお任せしますが、せき・くしゃみ等の症状がある場合は、不織布マスクを着用ください。
- ・発熱や体調不良のある方は、参加をお控えください。
- ・入室、退室時の手指消毒にご協力ください。
- ・会場では人と人との距離の確保にご協力ください。



1. Webでの申込について

オンライン講座、対面講座ともWebから申込できます。
オンライン講座はWeb申込のみの受付となります。

(1) 広島大学公開講座のページから申込フォームを開いてください。

【申込フォームのアクセス方法】

- ① 広島大学公式ウェブサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp> を開いて、「社会・産学連携」をクリックしてください。



- ② 「社会・産学連携」のページのメニューから「地域連携」をクリックし、さらに、そのページのメニューから「広島大学公開講座」をクリックしてください。



③「広島大学公開講座」のページにある案内をクリックすると、申込についての詳細な説明のページが開きます。

(2) オンライン申込フォームに必要事項を入力し、送信ボタンをクリックしてください。

【申込手続きの注意事項】

- ・送信ボタンをクリックすると、しばらくして登録したメールアドレスに、申込内容が送られてきます。送られてきたメールは、申込の控えとなりますので、講座終了まで保管してください。
もし、送られてこない場合は、迷惑メールのフォルダを確認してください。
メールを受信していない場合は、メールアドレスの誤入力の可能性がありますので、再度申込をお願いします。
- ・申込期限終了後にメールにて受講可否をお知らせします。有料講座については、受講可否及び、受講料振込手続きの説明を記載したメールをお送りします。この受講可否のメールは対面講座においては受講票に代わるものですので、保存をお願いします。講座当日の受付時に受講可否のメール画面、もしくは受講可否のメールを印刷したものの提示を求めることがあります。

※受講料振込手続きのメールは、お申込みいただいた講座ごとにお送りしますが、複数の有料講座を申し込まれた方は、合計金額を一括で振込をお願いします。（受講する講座は、申込確認メールなどでご確認ください。振込手数料は申込者負担となります）

(3) 講義開始の3日前までに、担当者から、受講に必要なウェブ会議システム（Zoomなど）のURLが届きます。

(4) 当日は、メールに書いてあるURLからウェブ会議システム（Zoomなど）を開いて、受講してください。

※スマートフォン、パソコンなどでのZoomの操作に関するお問い合わせには、対応できかねますので、ご了承ください。

(5) 著作権の関係から録画による講義内容の配信や資料等の再配布はいたしません。

2. 郵送での申込について 対面講座のみ受付ます。

(1) 広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当宛に次の①②を郵送してください。

- ①申込書（太枠内（黄色部分）に記入）
- ②返信用封筒1枚（長形3号12cm×23.5cm、住所・氏名・郵便番号を記入し、84円切手を添付）

一次募集締切日 2024年4月11日（木）必着

- 一次締切時点で定員を超えた講座は、抽選を行います。先着順ではありません。
- 申込状況は、一次締切日以降、広島大学公開講座のWebサイトに掲載致します。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>

(2) 受講可否のお知らせ

一次募集締切の結果は、4月18日の週に申込者全員へ受講票（下図参照）の送付により受講可否をご連絡致します。

なお、講座当日の受付時に、この受講票の提示を求められることがありますので、ご持参ください。

※赤字は大学で記載致します。

広島大学公開講座2024(前期)申込書 (対面講座) 郵送専用用紙		受付番号
		100
↑太枠内にご記入ください。		
○印	講座番号・講座名（無料講座）	講座別受講者番号
	1. 災害医療の現状と課題ー広島大学の活動ー (対面のみ)	
○	2. 合唱の喜びを分かち合おう2024 (対面のみ)	15
	3. 残される広島/創造されるヒロシマ (対面のみ)	
○	4. 知って薬(やく)立つ知識と対処法～薬のギモン・悩み・不安を解消!～ (対面とオンライン)	×
	6. 瀬戸内海や深海の動物たち：その驚くべき生態と人間活動との関係 (対面のみ)	
	7. グローバル社会・大学・地域を結ぶ～異文化との接触に備えて～ No.2 (対面のみ)	
	8. VR先端科学体験セミナー～放射光が拓く科学技術～ (対面のみ) *同じ内容で2回開催いたします	7/22, 7/24, 7/25 9/4, 9/5, 9/6
	9. 材料シミュレーションについての意外に知らない色々、その保護活動 (対面のみ)	

→希望講座に○をしてお送り下さい。

←受講可 (講座番号がある)

←受講不可 (×印がある)

ふりがな	性別	年齢
氏名	男・女	歳
〒		
ご連絡先		
電話番号	Email:	

※お申込みに伴う個人情報は、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

2024年 月 日

国立大学法人 広島大学 受付済

←印が押してあるものが正式な受講票です。

3. 二次募集について

一次募集締切時点で定員に達していない講座は、引き続き先着順で申込を受け付けます。定員に達した日に多数の申込書が届いた場合は、その日の到着分で抽選を行います。

受講の可否は、随時申込時と同じ方法（郵送又はメール）にてお知らせいたします。なお、有料講座の場合は、受講料振込手続きのご案内を一緒にお送りします。

4.受講のキャンセル

下記の申込先へメールまたはお電話にてご連絡ください。有料講座で入金済の場合は、講座初日の前日（前日が休校日の場合は直前の業務日）の17時までにご連絡いただいた場合に限り、受講料を振込により返還いたします。ただし、振込手数料は申込者負担となります。

5.不測の事態が生じた場合

講師の急病等不測の事態が生じた場合、講師・内容の変更、日程の変更（延期）、開催中止とする場合があります。

また、自然災害による交通機関の混乱が予測される場合、講座を中止または延期することがあります。この場合、広島大学公開講座のWebサイトに「休講情報」を掲載するとともに、受講者の方へ個別に電話またはメールにてご連絡いたします。

なお、複数日の講座の場合は、全日程を中止とする場合があります。有料講座が全回中止となった場合は、受講料を振込により返還いたします。

6.注意事項

- 講義室変更、講師交代などがありましたら、広島大学公開講座のWebサイトに随時掲載します。
- 講座により、保険料等実費のご負担をお願いする事があります。
- 講座内容に関する問い合わせは、各講座ページ最下段の「講座内容に関する問い合わせ」へ（平日9:00～16:30）、申込に関するお問い合わせは、学術・社会連携室 公開講座担当へメールまたはお電話にてお願い致します。
- お申込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急時の連絡、大学からの公開講座に関する案内等の送付及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。
- 全講座、修了証書交付は行いません。

申込先

広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2 TEL 082-424-5691

E-mail chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Webサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>



受付番号

↓太枠内にご記入ください。

○印	講座番号・講座名(無料講座)	講座別受講者番号
	1. 災害医療の現状と課題 — 広島大学の活動 — (対面のみ)	
	2. 合唱の喜びを分かち合おう2024 (対面のみ)	
	3. 残される広島／創造されるヒロシマ (対面のみ)	
	4. 知って薬(やく)立つ知識と対処法 ～薬のギモン・悩み・不安を解消!～ (対面とオンライン)	
	6. 瀬戸内海や深海の動物たち：その驚くべき生態と人間活動との関係 (対面のみ)	
	7. グローバル社会・大学・地域を結ぶ～異文化との接触に備えて～ No.2 (対面のみ)	
	8. VR先端科学体験セミナー ～放射光が拓く科学技術～ (対面のみ) *同じ内容で2回開催いたします	7/22, 7/24, 7/25
		9/4, 9/5, 9/6
	9. オサシヨウカについての意外に知らない色々と、その保護活動 (対面のみ)	

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	歳
ご連絡先	〒		
	電話番号	- -	Email :

※お申込みに伴う個人情報は、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

2024年 月 日 国立大学法人 広島大学

1

災害医療の現状と課題 — 広島大学の活動 —

我が国は近年の豪雨、地震そして原子力災害などさまざまな事象により、災害が「稀なこと」ではなくなりつつあります。またCOVID-19パンデミックも災害として捉え、DMATが活躍したことも記憶に新しいと思います。この講座では、災害医療における広島大学の活動の紹介とともに、次に来るべき新たな災害に向けての課題を挙げ、みなさんと共に考える機会にしたいと考えています。

会場	対面： 広島大学霞キャンパス 放射線災害医療研修棟 4階 401室 オンライン： -
時間	19:00 ~ 20:30
定員	対面： 100名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 4/11 (木) ※ 定員に達しなければ 5/16 (木) (必着) まで先着順で受付

新型コロナ流行・G7広島サミット・能登地震における共通点と災害医療の応用

講師： 大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 准教授 大下 慎一郎

第1回

5/23 (木)

19:00 ~ 20:30

能登地震を含め、医療における「災害」とは、地震や津波などの自然災害だけを意味するのではなく、平常時の病院診療能力を上まわる数の傷病者が発生した状況すべてを意味します。この観点から、新型コロナウイルス感染症流行は災害と言えますし、G7広島サミットにおいてテロ行為が行われた場合も災害と言えます。本講座では、災害医療と救急医療が異なる点や、地域の安全を守るために私たちが工夫していることについてお話します。

放射線災害医療体制整備はどこまで進んだか

講師： 原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発研究分野 教授 廣橋 伸之

第2回

5/30 (木)

19:00 ~ 20:30

東日本大震災・東京電力福島第一原発事故からはや13年が経過しました。我が国の放射線災害医療体制は、「防ぎ得た災害死」を1人でも減らすべく新しい体制整備を進めています。広島大学は、高度被ばく医療支援センターおよび原子力災害医療・総合支援センターに指定され、国内外の研修指導を通して1人でも多くの放射線災害医療従事者・支援者を増やすべく活動しています。一方で、昨年来のウクライナ原発に対する攻撃は我々にとって新たな衝撃でした。本講座では、現在の放射線災害医療体制の現状と課題についてお話します。

J-SPEED - 災害時の健康データ管理

講師：大学院医系科学研究科 公衆衛生学 教授 久保 達彦

第3回

6/6 (木)

19:00 ~ 20:30

災害発生時には無数の支援者が被災地に駆け付け、支援者は災害対策本部による指揮調整のもと連携を図りながら共同して活動します。災害医療を効率的に展開していくためには、災害医療チーム等がどこで、どのような患者を、何人診療したのかを把握することが重要です。このために我が国で開発された手法がJ-SPEEDです。本講座では、本年元旦に発災した能登半島地震も含めてJ-SPEEDの運用実績を紹介します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

霞地区運営支援部総務グループ（原医研主担当）

電話： 082-257-5802

メール： kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

2

合唱の喜びを分かち合おう2024

広島大学生とともに、内外の合唱作品を通して実践的な演奏技術（発声法、歌唱法等）を学習しながら、合唱の喜びをさぐります。希望者は、11月24日（日）広島大学サタケメモリアルホールで開催予定の演奏会に出演することができます。曲目は未定です。今までの演奏実績は、H22年度『オペラ《イーゴリ公》よりポロヴェツ人の踊り』、H23年度『土の歌』、H24年度『運命の歌』、H25年度『水のいのち』、H26年度『レクイエム（フォーレ）』、H27年度『ふるさとの四季』、H28年度『島よ』、H29年度『筑後川』、H30年度『戴冠ミサ（モーツァルト）』、R1年度『蔵王』、R4年度『等圧線』、R5年度『レクイエム（モーツァルト）』などです。合唱は、合唱団員にある程度の演奏能力の差があっても、寛容に受け入れ、1つにまとまる可能性をもちます。音楽を専門に学ぶ者からそうでない者まで、力を補いながら、ともに演奏することができます。必要に応じて音取りCDの活用や、パート練習、強化練習を行います。

会場	対面： 広島大学東広島キャンパス 教育学部音楽棟F101, 学士会館レセプションホール、サタケメモリアルホール（予定） オンライン： -
時間	16:20 ~ 17:50 希望者のみ 14:35 ~ のパート練習にも参加することができます。
定員	対面： 50名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	4,000円
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 4/11（木） ※ 定員に達しなければ 6/5（水）（必着）まで先着順で受付

「ボディートレーニング、発声練習、合唱」

講師： 大学院人間社会科学研究科 准教授 藤井 雄介

第1回

6/12（水）

16:20 ~ 17:50

毎回、広島大学生と共に発声の基礎を学びながら、実際に合唱曲を仕上げる。
（曲目未定）

第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
6/19（水）	6/26（水）	7/3（水）	7/10（水）	7/17（水）	7/24（水）	7/31（水）
第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回
10/2（水）	10/9（水）	10/23（水）	10/30（水）	11/6（水）	11/13（水）	11/20（水）

演奏会 サタケメモリアルホール（予定）

講師：大学院人間社会科学研究科 准教授 藤井 雄介

第16回

11/24 (日)

16:20 ~ 17:50

演奏発表

講座内容に関する
お問い合わせ先

教育学系総括支援室（学士課程担当）

電話： 082-424-4432

メール： kyoiku-gakusi@office.hiroshima-u.ac.jp

3 残される広島／創造されるヒロシマ

広島の実験はどのように残され、「ヒロシマ」はどのように創造されてきたのでしょうか。本講義では、原爆をめぐる記録と表現、広島にまつわる原爆文学、原水爆禁止運動と広島、世界史のなかでの広島、復興をみつめる美術、そして復興と広島のデザインという各回のテーマから、広島の変容の諸相を検討していきます。

会場	対面： サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階） オンライン： -
時間	①10:40～12:10 ②13:00～14:30 ③14:40～16:10
定員	対面： 100名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 4/11（木） ※ 定員に達しなければ 6/7（金）（必着）まで先着順で受付

原爆をめぐる記録と表現

講師： 人間社会科学研究科 准教授 中尾 麻伊香

第1回

6/15（土）

①10:40～12:10

広島を一瞬にして変貌させた原爆は、誰によってどのように記録・表現されてきたのでしょうか。本講義では原爆をめぐるさまざまな認識の方法について、記録と表現という観点から検討します。「客観的」とされるものと「主観的」とされるもののあいだにはどのような齟齬や相互作用があったのか、種々の記録は何を目的として残されどのような作用を持ったのか、何が残されなかったあるいは風化したのか、といったことを考えていきます。

原爆文学の諸相

講師： 人間社会科学研究科 准教授 柳瀬 善治

第2回

6/15（土）

②13:00～14:30

「広島にまつわる原爆文学」の作品を栗原貞子、原民喜、太田洋子の作品を対象として読み、そこでの死者や他者についての表象を題材として、倫理性や表象不可能性の問題について考えます。他の原爆文学作品やそれらの研究動向もできる限り紹介していきます。そして、2024年に原爆文学を読むとはどのような事かという現在をめぐる問題へとつなげていければと考えています。

「原水爆禁止運動」と広島**講師：人間社会科学研究科 教授 小池 聖一**

第3回

6/15 (土)

③14:40~16:10

運動は、1954年（昭和29年）3月1日の第五福竜丸被災事件に対する東京・杉並からの水爆禁止署名運動にはじまりました。このなかで、広島における原水爆禁止運動の成立と分裂の過程について、それを主導した「知識人」とマスコミに焦点をあわせてお話いたします。

世界史のなかで広島を考える**講師：人間社会科学研究科 教授 水羽 信男**

第4回

6/22 (土)

①10:40~12:10

日本は間違いなく「唯一の戦争被爆国」ですが、広島に投下された原子爆弾による犠牲者は、現在の日本をルーツとする人びとだけではありませんでした。また広島は日清戦争に際しては臨時首都となるなど、アジアのなかで重要な役割を果たしてきた都市で、広島に師団司令部があった第5師団もアジア各地で戦ってきました。この講義では広島への原爆投下とその前史を世界史のなかで考えたいと思います。

復興を見つめる美術**講師：人間社会科学研究科 助教 内山 尚子**

第5回

6/22 (土)

②13:00~14:30

広島の戦後復興への芸術家たちの関わりを検討します。特に、丹下健三の招きを受け1950年代初頭に復興事業に参加した日系アメリカ人彫刻家イサム・ノグチに注目します。ノグチの仕事の内容に加え、他の芸術家たちがそれをどのように見ていたのかにも目を向けることで、芸術家たちの想像力のなかで広島の「復興」がどのように位置付けられていたのか、考えてゆきたいと思います。

復興と広島のデザイン**講師：人間社会科学研究科 准教授 匹田 篤**

第6回

6/22 (土)

③14:40~16:10

焼け野原からの復興は、人々の生活を取り戻すことと共に、形を失ったものを取り戻す作業と捉えることができます。街路に建物を建て、崩れたブロックを元に戻し、電気ガス水道などを復旧させ、電車を走らせます。その過程に注目することは、当時の人々にとっての、そして今もきっと同じであろう広島人の拠り所＝アイデンティティを考えるヒントとなるでしょう。これからの広島を考える上で、復興のデザインを俯瞰し、次の百年の広島のデザインを考えていきます。

講座内容に関する
お問い合わせ先

総合科学系支援室（学士課程担当）

電話： 082-424-7919

メール： souka-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

4

知って薬（やく）立つ知識と対処法 ～ 薬のギモン・悩み・不安を解消！～

薬について素朴なギモンや不安を持ったことはありませんか。飲み方や飲み忘れて悩んだことはありませんか。現在の高齢社会では、加齢に伴い薬の選び方・使い方・取り扱い方も変わってきますし、居宅での服薬や保管に関するトラブルもあります。賢く正しく薬と付き合うための注意と工夫は何でしょうか。このような知って薬（やく）立つ知識と対処法をわかりやすくお話しします。

会場	対面： 広島大学霞キャンパス 凌雲棟R304室 オンライン： Teams
時間	13:30～14:30
定員	対面： 50名 オンライン： 100名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 4/11(木) ※ 定員に達しなければ 6/21(金) (必着)まで先着順で受付

知って薬（やく）立つ知識と対処法～薬のギモン・悩み・不安を解消！～

講師： 医系科学研究科 准教授 猪川 和朗

第1回

6/29(土)

13:30～14:30

薬を飲みたくない・飲みたいけどできないなど悩んでいませんか。多くの薬が飲みづらく不安はありませんか。薬を飲む時間がずれたら、薬をやめたら、どうなる・どうする？薬と食品の組み合わせの注意点は？家庭での保管の工夫、余ったり期限の切れた薬の取り扱いは？・・・などギモンはありませんか。薬には副作用もあり、どんな症状に注意し、いかに対処すればよいのでしょうか。薬剤関連トラブルの原因と対策は何でしょうか。基礎知識から実践的対処法までお話しします。

講座内容に関する
お問い合わせ先

霞地区運営支援部学生支援グループ（薬学部担当）

電話： 082-257-1514

メール： kasumi-gaku-p@office.hiroshima-u.ac.jp

5

観測で迫る宇宙磁場とブラックホール

宇宙磁場（磁気）とブラックホールは、いずれも光で直接見ることはできませんが、宇宙の進化や活動性に深く関わっている重要な存在です。この講座では、広島大学宇宙科学センターが関わってきた観測研究で、近年大きく進展した宇宙磁場やブラックホールの知見について紹介します。

会場	対面： - オンライン： Zoom
時間	16:00 ~ 17:15
定員	対面： - 名 オンライン： 200 名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	Web
申込期限	一次申込締切： 4/11 (木) ※ 定員に達しなければ 6/21 (金) (必着) まで先着順で受付

天の川銀河の磁場を見通す

講師：宇宙科学センター 教授 川端 弘治

第1回

6/29 (土)

16:00 ~ 17:15

磁場とプラズマは互いに結び付いているため、星間磁場は一部電離した星間ガスの動きを抑制したり、その動きに引きずられて伸びたりしています。そのため、星間磁場は銀河系内の天体の進化と深く関わっていると考えられますが、その磁場の構造はよくわかっていません。広島大学かなた望遠鏡で最近開始した偏光サーベイプロジェクトと、その観測で垣間見られつつある天の川銀河の一風変わった磁場構造の話をしたしたいと思います。

X線偏光で探る中性子星周りの磁場

講師：宇宙科学センター 准教授 水野 恒史

第2回

7/6 (土)

16:00 ~ 17:15

太陽の10倍程度以上の重たい星は進化の最後に大爆発を起こし、中性子の固まりの天体である「中性子星」を作ります。生まれたばかりの中性子星は極めて強い磁場を持って高速で回転し、周りの空間に影響を与えながら様々な波長（色）の電磁波を放出します。この講座では、目に見えないくらい「青い」光であるX線を使って、中性子星と周りの磁場構造を探る研究を紹介します。

ブラックホールの影をあばきだす**講師：宇宙科学センター 准教授 植村 誠****第3回****7/13 (土)****16:00 ~ 17:15**

ここ30年ほどであらゆる銀河の中心に太陽の百万倍以上の質量を持つ超巨大ブラックホールが存在することがわかってきましたが、光を出さないブラックホールの姿を直接捉えることはできません。そのようなブラックホールの「影」を地球規模の電波望遠鏡群で暴き出す野心的なプロジェクトEHTで用いられている精巧なデータ処理には、宇宙科学センターのメンバーも関わり、データ可視化の新しい技術が投入されています。その辺りを判り易くお話しします。

**講座内容に関する
お問い合わせ先**

学術・社会連携室 地域連携部

電話： 082-424-5691

メール： chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

6 瀬戸内海や深海の動物たち： その驚くべき生態と人間活動との関係

海は地球の面積の約7割も占めているのに、わかっていることはほんの一握り。特に深海についてはまだまだ謎に包まれています。本講座では永年、瀬戸内海や深海の魚類、無脊椎動物の研究を精力的に行ってきた4名の教授陣によるとっておきの話を用意しています。身近な海の瀬戸内海は世界の海域の中でもずばぬけて生産性が高く、生きた化石カブトガニなども生息する生物多様性に富んだ海なのです。ここに生息して食用として馴染みのあるクロダイ、キュウセンは性転換します。一体なんのために？クロダイは時に人間にとって厄介な動物となることがあります。ミスクラゲなども大量発生して人間を困らせることもあります。実は大変重要な生態系での役割もあります。一方、これらの動物たちに人間の経済活動で様々な異変が生じている現状を紹介します。

会場	対面： 広島大学東広島キャンパス 生物生産学部C201講義室 オンライン： -
時間	①13:30~14:30 ②14:45~15:45
定員	対面： 100名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 4/11(木) ※ 定員に達しなければ 6/28(金) (必着)まで先着順で受付

瀬戸内海の幸を支える山河森海のつながり

講師： 統合生命科学研究科 教授 長沼 毅

第1回

7/6(土)

①13:30~14:30

瀬戸内海は世界でもまれなほど生物生産性が高い海です。なぜでしょう？その理由は海だけを見てもわかりません。海と陸のつながり、すなわち瀬戸内海と中国山地のつながりにカギがあるのです。この講義では海洋学、地質学、生態学などを総動員して、この謎解きをします。

深海における驚異の生物生産

講師： 統合生命科学研究科 教授 長沼 毅

第2回

7/6(土)

②14:45~15:45

地球上の生物生産の根底にあるのは植物による光合成生産です。植物を草食動物が食べ、それを肉食動物が食べるという食物連鎖も光合成、すなわち太陽の恵みから始まります。では、暗黒の深海はどうでしょう。驚いたことに太陽の光がなくても深海に生きもののパラダイスができています。「暗黒の光合成」をキーワードに、その謎を解いていきましょう。

魚の教養学**講師： 統合生命科学研究科 教授 海野 徹也**

第3回

7/13 (土)

①13:30~14:30

魚の不思議な生態や環境の話など、幅広い話題を提供させていただきます。また、瀬戸内を代表するクロダイを例に、温暖化やノリやマガキの食害問題など、魚をとりまく環境や人間活動について考えてみたいと思います。

のぞいてみよう性転換する魚たちの社会**講師： 統合生命科学研究科 教授 坂井 陽一**

第4回

7/13 (土)

②14:45~15:45

性転換はおよそ450魚種にみられます。クロダイ、ギザミ、カンダイ、アコウ、トラハゼなど瀬戸内を代表する海の幸も性転換魚です。性転換はある社会に共通してみられます。性転換することの利点とは何なのでしょう。性転換はどのようなきっかけで行われ、どういうプロセスで変身するのでしょうか。魚という資源を守り育てる上で、また魚という水圏生物の魅力を堪能する上で、その柔軟な性表現の実態を理解することは欠かせません。この講義では、野外調査や実験を通じて解明されてきた「魚の性表現と社会」についてお話しします。

広島県にある海の至宝：「八チの干潟」とそこに棲む生物たち**講師： 瀬戸内CN国際共同研究センター 教授 大塚 攻**

第5回

7/20 (土)

①13:30~14:30

広島県竹原市には生物多様性の点において奇跡のような河口干潟「八チの干潟」が存在します。ここには絶滅危惧I類に選定されている生きた化石「カブトガニ」を含む15種の海洋動物が生息し、さらには絶滅危惧II類に選定されているツクシガモが毎年のように渡来する干潟です。貝類、ゴカイなどの新種も見つかかり、研究教育にとってなくてはならない場所です。また、地元の環境学習の点でも活発に活用されています。しかし、開発の波に揉まれて様々な危機が迫っています。

クラゲは役に立つ生き物である！**講師： 瀬戸内CN国際共同研究センター 教授 大塚 攻**

第6回

7/20 (土)

②14:45~15:45

クラゲは刺傷、漁業被害、大量発生で人間には厄介な動物というイメージがありますが、実は海洋生態系の中で極めて重要な役割があるのです。また、体成分が人間社会に色々と利用されている現実を紹介しましょう。

講座内容に関する
お問い合わせ先

生物学系総括支援室（学士課程担当）

電話： 082-424-7915

メール： sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

グローバル社会・大学・地域を結ぶ

7

～異文化との接触に備えて～ No.2 :

「留学生に日本語・日本文化を教えてみよう」 [英語・日本語使用]

Connecting Global Society, University, and Local Society

～Preparing Yourself For Intercultural Contact No.2:

Teaching Japanese Language and Culture [English & Japanese]

本講座は、異文化との接触に備え、自身の文化について再考してみたい方、大学における国際教育を体験してみたい方、留学生に日本語・日本文化を教えてみたい方に向けて英語・日本語を使用して講義を行います。カルチャーショックと逆カルチャーショック、留学における異文化適応と再適応、異文化間能力、異文化間コミュニケーションについて学び、一緒にディスカッションします。また、実際に留学生に日本語を教える挑戦もします。

*英語が話せなくても参加可能です。

*スライドは英語と日本語で提示、英語・日本語で随時支援します。

*No.1の講義を未受講でも参加可能です。

会場	対面： 広島大学東広島キャンパス ミライクリエ 1階 多目的スペース オンライン： -
時間	①12:50～14:20 ②14:35～16:05
定員	対面： 15名 オンライン： -名
対象	日本語教師、留学、異文化間理解、カルチャーショック、地域国際化に興味のある方 Any person who has interest in Japanese language pedagogy, study abroad, intercultural understanding, culture shock, and internationalization of local society
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 4/11 (木) ※ 定員に達しなければ 7/4 (木) (必着) まで先着順で受付

異文化との接触：カルチャーショック

Intercultural Contact: Culture Shock

講師：森戸国際高等教育学院 准教授 恒松 直美

第1回

7/11 (木)

①12:50～14:20

カルチャーショックと逆カルチャーショックとは？留学における異文化適応と再適応とは？異文化間コミュニケーション、言語の機能と意味などについて、実例も交えつつ様々な角度から捉え、異文化間理解について学びます（大学院生、留学生にも参加を募ります。留学生とのグループワーク、ペアワークにも挑戦します）。

日本語・日本文化を教える：留学生に教えてみよう

Teaching Japanese Language and Culture: Let's Try It with International Students

講師：森戸国際高等教育学院 准教授 恒松 直美**第2回****7/11 (木)****②14:35~16:05**

簡単な日本語を留学生に教えてみます。普段なにげなく使用している日本語の文法・言葉を留学生に伝えてみます。日本文化について異文化圏から来た留学生に説明してみます。グループでディスカッションし、実際に留学生に教えてみることで慣れ親しんだ日本文化をどう伝えるかを一緒に考えます。留学生と接したことのない方も一緒に新しい挑戦にトライ！

**講座内容に関する
お問い合わせ先**

森戸国際高等教育学院 恒松 直美

電話： 082-424-6279

メール： ntsunema@hiroshima-u.ac.jp

8

VR先端科学体験セミナー ～放射光が拓く科学技術～

これまで中高生を対象に提供してきたVRを活用した科学セミナー「VR先端科学体験セミナー」を社会人向けに拡張します。放射光の概要からご説明し、放射光を活用している科学技術分野の研究をご紹介します。放射光は、ミクロの世界の原子、電子の様子を観察するのが得意です。これらは、量子と呼ばれる性質をもつものですが、現代社会において重要な存在となっています。これらの動向についてもご紹介したいと思います。

会場	対面： 広島大学きてみんさいラボ（広島駅南口 広島JPビルディング2階） オンライン： -
時間	18:30～20:00
定員	対面： 20名×2回 オンライン： -名
対象	社会人の方 同内容で2回開催します。① 1.2.3回（7月）② 4.5.6回（9月）
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 4/11（木） ※ 定員に達しなければ ①は7/15、②は8/28 まで先着順で受付

放射光はどんな光？

講師：放射光科学研究センター 教授 生天目 博文

第1回

7/22（月）

18:30～20:00

放射光は宇宙に存在する光です。これを地上で発生させ活用するためには、加速器と呼ばれる特殊な実験装置と専用の施設が必要となります。HiSORはこの研究施設の1つで、研究と人材育成を目的に広島大学に設置されました。初回は、VR（バーチャルリアリティ）を活用してHiSORの施設見学をしていただく予定です。

量子の世界を照らす放射光

講師：放射光科学研究センター 教授 生天目 博文

第2回

7/24（水）

18:30～20:00

放射光の光は、研究に従事している科学者・技術者の方々からは「夢の光」と呼ばれてきました。現在、さまざまな研究分野で活用されています。大変大掛かりな装置から取り出される特殊な光を使って、いったい何を見ようとしているのでしょうか。その観察対象となるものが“量子”と呼ばれるものです。量子はこれからの科学技術で重要な役割を担うと言われています。簡単な実験等を交えてわかりやすく解説したいと思います。

放射光が開く 科学技術**講師：放射光科学研究センター 教授 生天目 博文**

第3回

7/25 (木)

18:30 ~ 20:00

広島にHiSORが建設されて約25年になります。その当時から現在に至るまでの当該分野の変化を振り返り、サイエンスの動向について考えてみたいと思います。省エネやデジタル技術への関心は高まっています。放射光と社会との関わりを振り返り、セミナーのまとめとしたいと思います。

放射光はどんな光？**講師：放射光科学研究センター 教授 生天目 博文**

第4回

9/4 (水)

18:30 ~ 20:00

放射光は宇宙に存在する光です。これを地上で発生させ活用するためには、加速器と呼ばれる特殊な実験装置と専用の施設が必要となります。HiSORはこの研究施設の1つで、研究と人材育成を目的に広島大学に設置されました。初回は、VR（バーチャルリアリティ）を活用してHiSORの施設見学をしていただく予定です。

量子の世界を照らす放射光**講師：放射光科学研究センター 教授 生天目 博文**

第5回

9/5 (木)

18:30 ~ 20:00

放射光の光は、研究に従事している科学者・技術者の方々からは「夢の光」と呼ばれてきました。現在、さまざまな研究分野で活用されています。大変大掛かりな装置から取り出される特殊な光を使って、いったい何を見ようとしているのでしょうか。その観察対象となるものが“量子”と呼ばれるものです。量子はこれからの科学技術で重要な役割を担うと言われていています。簡単な実験等を交えてわかりやすく解説したいと思います。

放射光が開く 科学技術**講師：放射光科学研究センター 教授 生天目 博文**

第6回

9/6 (金)

18:30 ~ 20:00

広島にHiSORが建設されて約25年になります。その当時から現在に至るまでの当該分野の変化を振り返り、サイエンスの動向について考えてみたいと思います。省エネやデジタル技術への関心は高まっています。放射光と社会との関わりを振り返り、セミナーのまとめとしたいと思います。

講座内容に関する
お問い合わせ先

放射光科学研究センター 生天目 博文

電話： 082-424-6293(代表) 6997(直)

メール： namatame@hiroshima-u.ac.jp

9

オオサンショウウオについての意外に知らない色々、その保護活動

オオサンショウウオの仲間は3000万年以上前から地球に存在し、生きた化石と呼ばれています。現生の両生類の中では体が非常に大きく、太古の両生類を思わせます。オオサンショウウオ科は現在日本の2種および中国の系統（少数種）しか生き残っておらず、野生の個体は貴重です。そんなオオサンショウウオが広島県のみなさんのすぐそばの川に住んでいるかもしれません。本講座はこのようなオオサンショウウオに関わる生物学的知識と野外での生態調査の実際を学べる内容となっています。

会場	対面： サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階） オンライン： -
時間	①14:00～15:30 ②15:40～17:10 ③17:15～18:00
定員	対面： 10名 オンライン： -名
対象	一般（内容は高校生向けレベルです。中学生以上を受け付けます。）
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 4/11（木） ※ 定員に達しなければ 7/26（金）（必着）まで先着順で受付

そもそもオオサンショウウオとは何か、そしてどんな動物か

講師：両生類研究センター 助教 田澤 一朗

第1回

8/3（土）

①14:00～15:30

「オオサンショウウオ」の定義を明快に解説します。また、どのくらい再生能力があるのか、実際どのくらい古くから存在するのか、など、興味深くもあまり知られていない生物学的な知見を紹介します。

オオサンショウウオがいるらしい

講師：総合博物館 准教授 清水 則雄

第2回

8/3（土）

②15:40～17:10

天然記念物オオサンショウウオの生態と保護活動の実際をたくさんの写真を使って紹介します。チュウゴクオオサンショウウオとの交雑問題にも触れます。

総合討論（質疑応答など）**講師：両生類研究センター 助教 田澤 一郎****第3回****8/3 (土)****③17:15~18:00**

ここまでの講義内容に関するフリーディスカッションの時間です。

- * 当講座は対面式のみで行われます。高校生向け講座とのジョイント講座です
- * 講義形式や日程が変更される可能性があります。その場合は事前に受講者に通知します

**講座内容に関する
お問い合わせ先**

両生類研究センター 田澤 一郎

電話： 082-424-4617

メール： itazawa@hiroshima-u.ac.jp

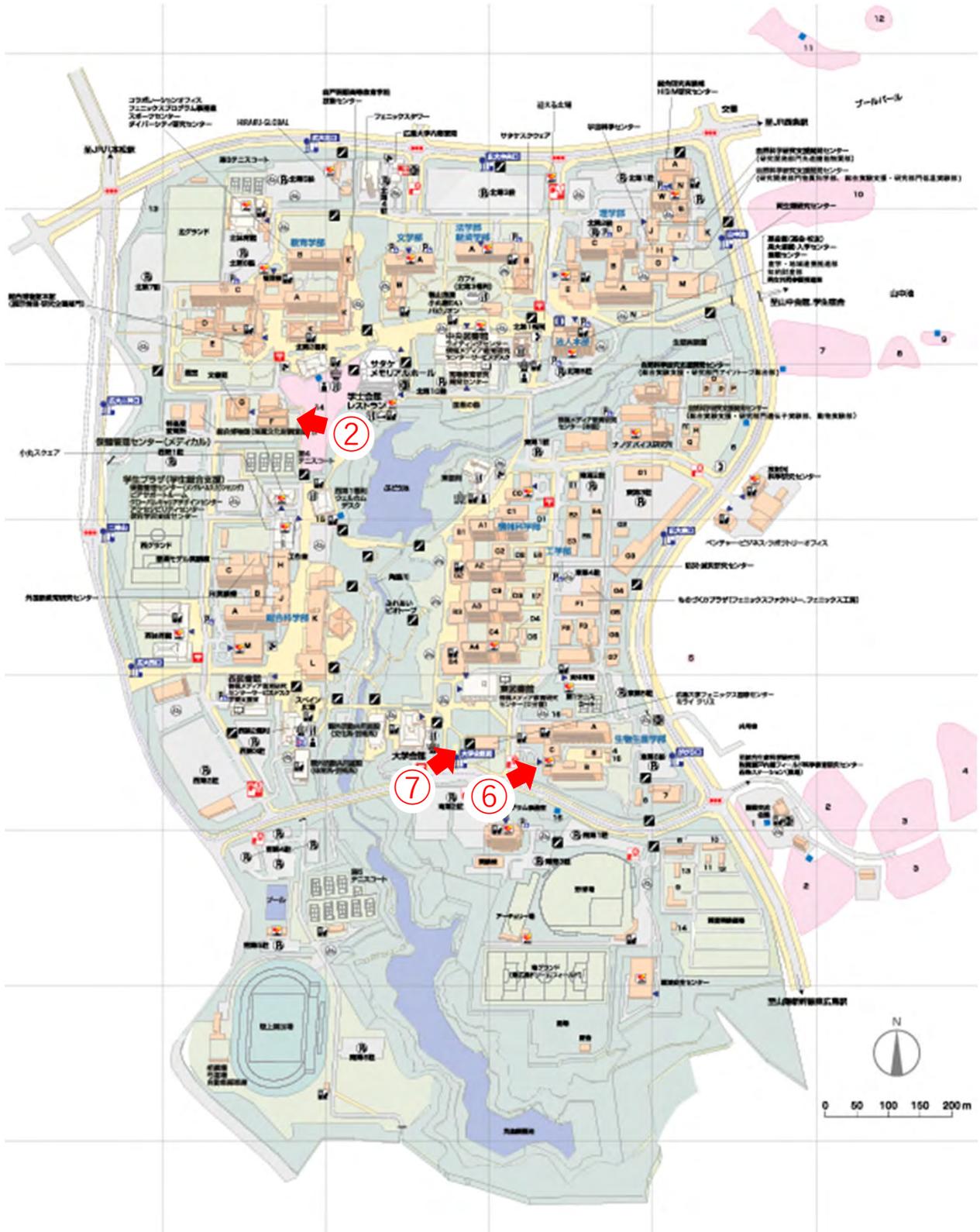
広島大学公開講座 2024（前期）カレンダー

4月			5月			6月		
1	月		1	水		1	土	
2	火		2	木		2	日	
3	水		3	金		3	月	
4	木		4	土		4	火	
5	金		5	日		5	水	
6	土		6	月		6	木	・災害医療の現状と課題
7	日		7	火		7	金	
8	月		8	水		8	土	
9	火		9	木		9	日	
10	水		10	金		10	月	
11	木		11	土		11	火	
12	金		12	日		12	水	・合唱の喜びを分かち合おう2024
13	土		13	月		13	木	
14	日		14	火		14	金	
15	月		15	水		15	土	・残される広島／創造されるヒロシマ
16	火		16	木		16	日	
17	水		17	金		17	月	
18	木		18	土		18	火	
19	金		19	日		19	水	・合唱の喜びを分かち合おう2024
20	土		20	月		20	木	
21	日		21	火		21	金	
22	月		22	水		22	土	・残される広島／創造されるヒロシマ
23	火		23	木	・災害医療の現状と課題	23	日	
24	水		24	金		24	月	
25	木		25	土		25	火	
26	金		26	日		26	水	・合唱の喜びを分かち合おう2024
27	土		27	月		27	木	
28	日		28	火		28	金	
29	月		29	水		29	土	・知って薬(やく)立つ知識と対処法 ・観測で迫る宇宙磁場とブラックホール
30	火		30	木	・災害医療の現状と課題	30	日	
			31	金				

7月			8月			9月		
1	月		1	木		1	日	
2	火		2	金		2	月	
3	水	・合唱の喜びを分かち合おう2024	3	土	・オオサンショウウオについての意外に知らない色々、その保護活動	3	火	
4	木		4	日		4	水	・VR先端科学体験セミナー
5	金		5	月		5	木	・VR先端科学体験セミナー
6	土	・瀬戸内海や深海の動物たち ・観測で迫る宇宙磁場とブラックホール	6	火		6	金	・VR先端科学体験セミナー
7	日		7	水		7	土	
8	月		8	木		8	日	
9	火		9	金		9	月	
10	水	・合唱の喜びを分かち合おう2024	10	土		10	火	
11	木	・グローバル社会・大学・地域を結ぶ	11	日		11	水	
12	金		12	月		12	木	
13	土	・瀬戸内海や深海の動物たち ・観測で迫る宇宙磁場とブラックホール	13	火		13	金	
14	日		14	水		14	土	
15	月		15	木		15	日	
16	火		16	金		16	月	
17	水	・合唱の喜びを分かち合おう2024	17	土		17	火	
18	木		18	日		18	水	
19	金		19	月		19	木	
20	土	・瀬戸内海や深海の動物たち	20	火		20	金	
21	日		21	水		21	土	
22	月	・VR先端科学体験セミナー	22	木		22	日	
23	火		23	金		23	月	
24	水	・合唱の喜びを分かち合おう2024 ・VR先端科学体験セミナー	24	土		24	火	
25	木	・VR先端科学体験セミナー	25	日		25	水	
26	金		26	月		26	木	
27	土		27	火		27	金	
28	日		28	水		28	土	
29	月		29	木		29	日	
30	火		30	金		30	月	
31	水	・合唱の喜びを分かち合おう2024	31	土				

広島大学公開講座 実施場所（東広島市）

広島大学東広島キャンパス（東広島市鏡山）



広島大学公開講座 実施場所（広島市）

サテライトキャンパス広島



サテライトキャンパスひろしま
 (広島県民文化センター 5階)
 〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3
 TEL:082-258-3131 FAX:082-258-3010

●エディオン本館から南へ約100m

●広島県民文化センター 地下駐車場

- ・収容台数 31台
- ・営業時間 7:00~22:00
- ・駐車料金 【7:00~22:00の間】
30分180円
【22:00~翌7:00】
夜間一泊1,100円
(夜間の入出庫はできません)

※ 高さ2.20m×幅2.50m×長さ5.5mまでの車両の駐車が可能です。

※ 広島県民文化センター周辺は一方通行が多くありますので、ご注意ください。

●交通のご案内

【JR広島駅から】

- 路面電車で約20分、バスで15分、車で15分
- 路面電車（広島電鉄）
 - ◆広島港行
→「本通」下車、徒歩約5分
 - ◆西広島行、江波行、宮島行
→「紙屋町西」下車、徒歩約3分

【広島バスセンターから】

徒歩 約3分

【広島空港から】

リムジンバス（広島バスセンター行） 約60分

【広島港から】

- 路面電車で約30分、バスで30分、車で20分
- 路面電車（広島電鉄）
 - ◆広島駅行き（1号線）
→「本通」駅下車、徒歩約5分
 - ◆西広島行き（3号線）
→「本通」駅下車、徒歩約5分

○バス

- ◆広島バス21号線 広島駅、向洋大原、洋光台団地行
→「本通り」下車、徒歩5分

【アストラムライン本通駅から】

徒歩 約5分



広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

E-mail : chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Webサイト : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>